

令和4年(2022) 日刊28463号

4|23 [土]

産業経済新聞(サンケイ)  
THE SANKEI SHIMBUN

発行所 ©産業経済新聞大阪本社 2022  
〒556-8660 大阪市浪速区湊町2-1-57  
電話 (06)6633-1221(大代表)



# 医療法人 監査ガイドライン(令和3年度版)



「昨今、医療法人や社会福祉法人での不祥事が後を絶たない。非営利組織を監査する『監事』に有益な本を作りたい」。あるとき監査法人長隆事務所代表の長隆氏からこんな問題提起が寄せられました

久保利英明・八田進二編集代表  
(財界研究所・5500円)

二氏に協力を仰ぎ、編集代表となっていたいただきました。本書は2部構成。「第Ⅱ章」の資料編には医療法をはじめ、監事が使用する報告書などの様式や管理手引、会計基準、内部統制などを網羅。

## 「監事」にとって必読の書

そのためには監事を担う人の知識はもちろん、志や心構えが重要になります。そこで、数多の大企業で社外取締役や社外監査役を担ってきた弁護士久保利英明氏と会計学の大家である八田進二氏にて「なぜ、今、外部監査の

時代なのか？」「監査役監査から見た監事の使命」と題する論文を「執筆いただきました。監事に限らず、理事長や一般の方々をも奮い立たせるような内容です。

久保利氏は「監事は理事長に物申す存在。胆力が求められ、それ相応の報酬が求められる」と語り、八田氏は「監事は多くの利害関係者の利益を守る崇高な責任を自覚することが必要」と訴えます。本書により、健全な組織運営が実現されることを願います。「財界」編集部デスク 更山太一

## 編集者のおすすめ

### インテリジェンス

世界が称賛した帝国陸軍の奇跡

安全保障のための対外情報機関の充実が急務なのは言うまでもありません。本書は、戦前の情報戦検証

## 成果をあげた真心の諜報

を目的として企画されました。著者は、英国立公文書館などに通いつめ、諜報活動の新事実を次々につまびらかにしている本紙論説委員・岡部伸氏。

岡部伸著

(ワニブックス・1650円)

佐。彼らの共通点は「至誠」です。そして、小野寺少将が送ったソ連参戦情報が樋口中将に伝わり、ソ連の北海道侵攻を阻止した可能性に言及しています。

3人の帝国陸軍の情報士官 暗殺や裏切り、買収が日常

その「至誠」が、各国の諜報機関が脱帽する情報をもたらした。世界が称賛する成果をあげたというのは実に痛快な話です。

(ワニブックス書籍編集部 川本悟史)

ウクライナ軍の善戦にもおよび、週刊誌ものがありあり。

3月13日、キーウに「不肖・宮嶋」が「28日号」のグラビアでしている。

ロシア軍侵攻前か歩も足を踏み入れなかな新聞、NHKの正規た。彼らが来たという



花田紀凱 ウオツ

国防大臣の安全宣言を証拠たつ。もはや所は、ここにはある。ただし、これはあくまでマリウポリなど東部

「ニューズウィーク」26)のレポート「シリチンは望みを託す」で、理が、軍事作戦の司令ボルニコフ氏について

## 本 大木毅

話題

